



プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、多くの方々が犠牲となられ、また被災されましたことについて心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる学術・技術専門家集団として社会への情報提供を行うため、本会の主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、「2012年秋の大会」開催のお知らせです。当会では、東京電力福島第一原子力発電所事故について、学会事故調査委員会を設置し、学術的、技術的見地から検討を行っていますが、本大会においては、各部会等における検討状況などを一般公開セッションにて行うことといたしましたのでご案内いたします。

日本原子力学会「**2012年秋の大会**」開催 一般公開セッション (入場無料)
9月19日～21日 広島大学 東広島キャンパス

期日：2012年9月19日(水)～21日(金)

場所：広島大学東広島キャンパス(東広島市鏡山1-3-2)

(<http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/access/higashihiroshima>)

主催：一般社団法人日本原子力学会 (<http://www.aesj.or.jp/>)

福島第一原子力発電所事故関連の各部会等の公開セッションは、すべてA会場(総合科学部東講義棟K108)にて行います。

招待講演者については、講演者名を記述いたしました。

9月19日(水)

10:00～11:00 特別講演

「福島第一原子力発電所から放出された放射性セシウム同位体の北太平洋における総量と分布」

気象庁気象研究所 青山道夫

11:00～12:00 「今後の原子力政策と原子力学会の役割」(理事会)

原子力委員会 鈴木達治郎

13:00～16:00 「将来の原子力安全を考える」(標準委員会・原子力安全部会)

その1 「原子力安全検討会・分科会の活動(原子力安全の基本的考え方の検討)中間報告」

その2 「福島第一原子力発電所事故に関する原子力安全部会セミナー活動中間報告」

9月20日(木)

9:30～11:00 「福島事故に関する世論と学会員の意識のギャップをどう埋めていくか

ーマスメディア報道と原子力世論に関する調査活動の報告ー」(社会・環境部会)

11:00～12:30 「倫理の原点を振り返って」(倫理委員会)

裏面へつづく

本件に関する取材等お問合せ先

日本原子力学会事務局

TEL : 03-3508-1261 / E-mail : meeting@aesj.or.jp



13:30～15:00 「新大統領のもとでのフランスの原子力政策」(海外情報連絡会)

在日フランス大使館 **Christophe XERRI**

15:00～16:30 「核セキュリティと核不拡散の話題から」(核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会)

16:30～18:00 「サイエンス・カフェー ー市民と専門家のコミュニケーションギャップを埋めるにはー」
(男女共同参画委員会)

元廿日市議会議員 井上さち子／広島市立江波中学校 原田忠則

9月21日

10:30～12:00 「外的ハザード事象のリスク評価と PRA 基準の開発計画」(標準委員会)

13:00～14:30 「福島第一原子力発電所事故の新しい放射線・放射能計測技術」(放射線工学部会)

14:30～16:00 「低線量被ばくによる健康影響とその情報伝達のあり方」(保健物理・環境科学部会)

※ その他のセッションプログラムは当会「2012 年秋の大会」HP をご覧ください。

http://www.aesj.or.jp/meeting/2012f/j/J12Fall_TOP.html

大会を取材される報道機関の皆様へ

本大会の取材をご希望の際は、以下の手順でお手続きをお願いいたします。

1. 大会総受付(総合科学部東講義棟 2F 展示ホール)へお越しいたゞき、受付担当者へ名刺をお渡しください。
2. 「取材申込用紙」に氏名および社名、取材を希望されるすべてのセッション名(または会場名)をご記入ください。
3. 「報道関係者」の名札をお渡ししますので、名札を必ず付けて、取材希望セッション会場へお入りください。
4. 会場へ入られましたら、取材を開始する前に、当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得るようにしてください。
同会場で複数のセッションを取材する場合は、その都度当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得るようにしてください。
セッション全体ではなく、個別の講演・発表として取材される際は、必ず各講師・登壇者および座長へ取材の許可を得るようにしてください。
会場内では、参加者のプライバシーへのご配慮をお願いいたします。
5. 取材が終了されましたら、総受付へ名札を返却してください。

ご協力をよろしくお願ひいたします。

本件に関する取材等お問合せ先
日本原子力学会事務局

TEL : 03-3508-1261 / E-mail : meeting@aesj.or.jp